

今日から始める介護予防!

小松島市内在住で65歳以上の方が対象です。申込不要、受講料無料。直接会場へお越しください。



介護予防健康教室

『ポール運動で腰痛予防』

講師：小松島病院作業療法士 加藤雄太先生

【日時】3月11日(火) 午後1時30分～

【場所】市総合福祉センター（横須町11番7号）

『楽しみながら運動習慣を！』

講師：小松島病院作業療法士 小磯弘美先生

【日時】3月25日(火) 午後1時30分～

【場所】市総合福祉センター（横須町11番7号）

羽衣体操

【日時】3月7日(金) 午後1時30分～

【場所】市総合福祉センター（横須町11番7号）

詳しくは、市社会福祉協議会地域包括支援センター（TEL33・4040/FAX33・4042）まで。

麻しん・風しん予防接種 期限内に受けましょう

満1歳と小学校入学前（保育所・幼稚園の最年長児）の2回、接種を受けることになっています。接種を受けられる方は、予防接種手帳や個人通知、市ホームページで実施医療機関を確認し、必ず電話予約してください。

予防接種該当者

【1期】満1歳（1歳の誕生日～

2歳の誕生日の前日まで）

【2期】平成19年4月2日生まれ～

平成20年4月1日生まれの方

※1期の対象者は該当年齢内に、2期の対象者は平成26年3月31日までに受けてください。該当期間を過ぎると任意接種となり、全額自己負担（約1万円）となります。

詳しくは、市保健センター（TEL32・3551/FAX32・4145）まで。

知つてください 発達障がいのこと

発達障がいがある人は、社会生活を送るうえで、いろいろ困ることが多く、よく「生きづらい」と表現されます。本人には悪気はなく、むしろ一生懸命にやっているのに人間関係や集団生活で困難に直面している人がいます。そのような人の中には発達障がいの特性を抱えている場合があります。

- 相手や場面に応じた会話をすることが苦手
- 自分の感情を示すことや、表情から他人の気持ちを読み取ることが難しい
- 聴覚や嗅覚の過敏性が強く苦痛を感じる
- ある特定分野への知識・興味が極端に強い
- パターン化した行動をとり、予定外のことが起こると混乱するなど

【発達障がいがある人の特性】

発達障がいは脳機能の障がいが原因といわれ、保護者の育て方や本人の努力不足が原因で起こるものではありません。早期からの適切な支援と、周囲の人の障がいへの正しい理解、障がいがある本人が自分の特性を正しく理解し、上手につきあっていくための工夫や対策をすることで、社会生活が送りやすくなるとされています。

お気軽にご相談を

『徳島県発達障がい者総合支援センター ハナミズキ』で

は、発達障がいに関して、乳幼児から成人まであらゆる年代層の方の家庭生活や学校生活、就労に関する相談を受け付けています。相談は予約制です。

※詳しくは、ネットで『発達ハナミズキ』と検索。

相談のお申し込みは、同支援センター ハナミズキ（中田町新開2-2 TEL34・9001/FAX34・9002）まで。